

平成 26 年度事業報告書

平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 緩和ケア支援センターコミュニティ

1 事業の成果

今年度は訪問看護事業、小規模多機能型居宅介護事業、居宅介護支援事業、小規模通所介護事業、緩和ケアに関する支援事業を行いました。訪問看護事業では終末期ケアに取り組み多くの在宅でのがんターミナルケアの実現に寄与しました。小規模多機能型居宅介護事業では特に地域に住む認知症高齢者の介護を支援し看取りも行いました。通所介護では気管切開の方の吸引・胃瘻増設等医療ニーズの高い人々を支援して利用者や家族をはじめ各関係機関より高く評価されています。緩和ケア支援事業においては医療機関や緩和ケアに関する研修会、施設、一般の方への終末期のケアの研修に講師として参加し、また福岡県との協働事業として在宅ホスピスネットワークの構築及び在宅ホスピスの啓発事業など在宅緩和ケアの広報活動の推進に努めました。また、福岡市や福岡県が取り組んでいる地域包括ケアシステム検討会議の委員として参加し、行政や他の医療、介護の各関係者の方たちとこれからの高齢者を支えていくシステムづくりに取り組んでいます。これらの事業によって、高齢者や緩和ケアを必要とする人々が住み慣れた地域や在宅で最後まで暮らせるように医療・福祉の増進に寄与できたと考えます。

2 事業実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
介護保険法に基づく訪問看護事業及び介護予防訪問看護事業	訪問看護ステーションはなではがん末期利用者の依頼が多く、在宅看取りの支援を年間30例以上行っている。また、グループホームなどの施設への訪問看護も実施しており、高齢者の看取り支援も増えてきた。	H26.4～ H27.3	福岡市 糸島市	8人	訪問看護利用者・745人	43,851
介護保険法に基づく小規模多機能型居宅介護事業及び介護予防小規模多機能型居宅介護事業	新事業所建設のためのスタッフミーティングや工事現場会議の参加などの活動を行った。在宅独居の方の支援や地域と連携した見守り、地域参加支援、緊急時のショートスティなども行った。	H26.4～ H27.3	福岡市 (西区・早良区)	17人	小規模多機能型居宅介護事業所利用者・192人	143,580
緩和ケアに及び地域医療・介護に関する研修会、講演会及び広報活	福岡県の委託事業で在宅ホスピスボランティアの養成のための研修会や在宅ホスピスを語る会また、在宅ホ	H26.4～ H27.3	福岡県内 10箇所	2人	福岡県に在住する者・330人	0

動、人材育成事業	スピスフェスタなどを協働で開催した。勇美記念財団の助成金で「聞き書きボランティア養成講座」も開催した。					
介護保険法に基づく通所介護事業及び介護予防通所介護事業	デイサービスこの花は特に医療ニーズの高い利用者が継続して通所ができ、家族の評価を得ることができた。また地域活動として月1回のふれあいサロンへの参加も継続しておこなった。この花便りを定期発行した。	H26.4 ～H27.3	福岡市 糸島市 及びその 近郊	9人	通所介護事業利用者数・272人	27,016
介護保険法に基づく居宅介護支援事業	ケアプランセンターはなでは訪問看護ステーションはなと連携して在宅支援をおこなった。	H26.4 ～ H27.3	福岡市 糸島市 及びその 近郊	1人	居宅介護支援利用者数・318人	3,728
高齢者や緩和ケアを必要とする人々が住みなれた地域で最後まで暮らせるように医療や福祉との連携による包括的、継続的な支援事業及び予防事業	行わなかった					
高齢者等賃貸住宅の設置・運営・管理に関する事業	行わなかった					
前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は支援等の事業	行わなかった					